

報道関係者各位

2026年2月16日

スマート決済や業務アプリ導入・DX認定更新に続く社内サポート体制のデジタル化

## 社内DXの加速で生産性向上を実現 生成AIチャットボットの運用を開始

ケイアイスター不動産株式会社（本社／埼玉県本庄市、代表取締役社長／塙 圭二、以下「当社」）は、社内DX推進および業務効率化の一環として、ITインフラ関連の問い合わせに自動回答する社内向けAIチャットボット「KEIAIサポート（仮称）（以下「本ツール」）」をこの度運用開始いたしました。

### 導入の背景

当社グループはこれまでデジタル化推進部 業務改革課を中心にデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進し、幅広い部門での業務プロセス改善と生産性向上を実現しています。仕入から販売までを一気通貫で行う「KEIAIプラットフォーム」の構築をはじめ、2025年度において、様々なDX施策を展開しています。

### ■当社のDX施策

#### ・決済業務のデジタル化

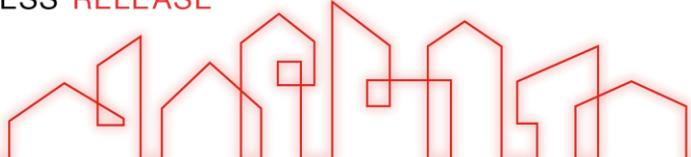
2025年3月に「スマート決済」を導入し、時間・曜日に関わらず、スマートフォンやタブレット端末から振込依頼や承認を行うことができ、振込結果の確認も同時に行えます。

#### ・営業支援のモバイル化

2025年4月に新物件照会システム「KI Navi（ケイアイナビ）」の提供を開始し（※1）、従来営業担当者が個別に対応していた業務を一括管理することで、大幅な作業負担の軽減とスピーディーな対応を実現したほか、同年5月にはスマートフォンで閲覧可能な「営業成績アプリ」を公開し、場所や時間に左右されない営業活動を支援しています。

#### ・業務プロセスの最適化

2025年4月から9月にかけて「二重入力撲滅プロジェクト」を推進しました。チェックシート



のシステム化や業務アプリの改善、連携を行うことで同じ情報を何度も入力するといった非効率な事務作業を排除し、正しいデータの担保と業務効率化、工期短縮を実現しています。

#### ・ 対外的な評価の獲得

これらの取り組みが評価され、2025年10月には経済産業省が定める「DX認定制度(※2)」の更新認定(適用期間:2027年9月まで)を取得いたしました。

※1…業務効率化と利便性向上を両立する新物件照会システム「KI Navi」を開発(2025.4.30)

[https://ki-group.co.jp/wp/wp-content/uploads/2025/04/2025.04.30\\_KI-Navi.pdf](https://ki-group.co.jp/wp/wp-content/uploads/2025/04/2025.04.30_KI-Navi.pdf)

※2…「情報処理の促進に関する法律」に基づき、「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応する企業を国が認定する制度のこと

### ■ 事業急拡大に伴う「社内サポート体制」のデジタル化

全社的なDX推進と事業規模の急拡大に伴い、社内ではITインフラ関連の問い合わせが増加し、有人対応によるタイムラグが新たな課題となっていました。そこで、これまでのDXの知見を活かし、「社内サポート体制」のデジタル化に着手しました。

業務改革課が主導して社内FAQやマニュアルを学習させた生成AIチャットボットを構築することで、現場の困りごとを即座に解決し、従業員が本来の業務に集中できる環境を整えます。これにより、24時間365日のサポート体制が実現し、担当者の工数削減と現場の利便性向上、さらには全社の生産性向上を同時に推進してまいります。

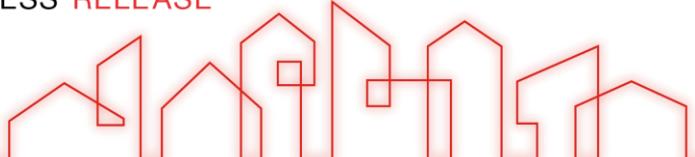
### ■ 「KEIAIサポート」の特徴

本ツールは、クラウドストレージの同期不具合や各種操作方法、PCのフリーズや動作の遅延といったハードウェアの不具合解消、さらにモニターが映らない、Web会議で音声が聞こえないといった周辺機器や音声トラブルにも対応可能です。加えて、ネットワーク接続やセキュリティ対策、各種IT申請の手順や機器購入の案内についても、即座に解決策を提示します。

また、本ツールで解決しなかった場合には、チャット画面から直接専門部署への問い合わせフォームへ遷移できる仕組みを整えています。

#### 今後について

現在は試用版としてITインフラ領域のサポートから開始していますが、今後は従業員のフィードバックを収集しながら回答精度の向上を図るとともに、労務・人事・総務などサポート範囲を拡大する予定です。



また、DX 推進をさらに加速させるため、現在一部で試験導入している「電子契約システム」の全社展開や、従業員の生成 AI に関するスキルアップを目的とした「生成 AI リテラシー向上セミナー」など、新たな施策も順次計画しています。

当社は今後も、生成 AI をはじめとする最新テクノロジーを積極的に活用し、さらなる業務効率化と持続的な成長を目指してまいります。

## ■ ケイアイスター不動産株式会社とは

「豊かで楽しく快適なくらしの創造」を経営理念に、「すべての人に持ち家を」をビジョンに掲げ、『高品質、だけど低価格なデザイン住宅』を供給しています。

仕入から販売までを一気通貫で行う、「KEIAI プラットフォーム」と「コンパクト戸建住宅」という独自のビジネスモデルによって、分譲住宅市場シェアの拡大を図ります。

事業エリアは、首都圏を中心に全国各地で戸建分譲事業を展開販売(※)しています。2025 年 3 月期の売上高は 3,425 億円 (※グループ連結数。年間 9,125 棟(土地含む)を販売)。

### 【会社概要】

社名 ケイアイスター不動産株式会社 (コード番号: 3465 東証プライム市場)

代表 代表取締役社長 堀 圭二

所在地 〒367-0035 埼玉県本庄市西富田 762-1

資本金 4,818 百万円 (2025.3.31 現在)

設立 1990 年 11 月

従業員数 2,664 名 (連結 / 2025.3.31 現在)

URL <https://ki-group.co.jp/>

事業内容 分譲住宅事業、中古住宅再生事業、注文住宅事業、ストック事業、アパート事業、収益事業、分譲マンション事業、海外事業 ほか

### 【報道関係者からのお問合せ先】

ケイアイスター不動産株式会社 広報室 広報課

TEL: 03-5299-7575 FAX: 03-5299-7562 E-mail: [press@ki-group.co.jp](mailto:press@ki-group.co.jp)